

**前地通り商店街**

前地通りに約700m続く商店街。15時から車両通行止になる。埼玉県「黒い商店街」に認定されている。

浦和競馬場  
キャラクター  
「ウラウール」



浦和記念公園には川が  
加よくなる。

低地である  
んていなるので、  
築の材料の塊  
を集めて来るのか？  
せやみるから  
得たてつまたに  
来るのか？

太田望とは  
ダイアボッチという  
巨人が歩いた足跡の  
くぼ地、という  
伝説が  
あります。



**浦和記念公園の水鳥**



**カワウ 河鵜**  
ウ科の留鳥  
河川にすみ、潜水して魚をつかまえて食べる。戦後、環境が悪化して激減したが、今は増えている。仲間同士集まってコロニーを作る。



**カイツブリ 鴛**  
カイツブリ科の留鳥  
池や川にすみ、潜水して魚をつかまえて食べる。水草の間の水面に浮き巣をつくる。水をかいて潜るのが名前の由来。



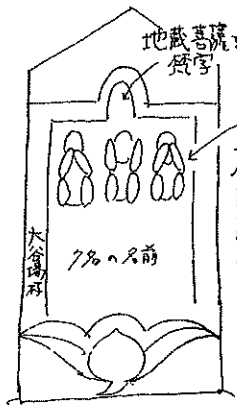
**オオバン 大鷺**  
ツクシ科の留鳥  
植物中心の雑食。声が大きく用の鶴としている。よつばので「バン」という。

浦和記念公園の植物  
ドウゼリ ナガヒナゲシ  
フキ セイヨウカラシナ  
ハルビ カラスノエンドウ  
ホトケアザミ スズメノエンドウ  
キウリグサ ヒメオドリコソウ  
ハルジオン ヒメオドリコソウ  
スライム 441217クワリ

**浦和記念公園**  
1940年昭和15年に、浦和市が市元2600年を記念して造成した公園。1948年昭和23年に粕壁競馬場が廃止となり、その跡地を移転する形でここに浦和競馬場のダート走路内が緑地と整備され、再び公園として利用できるようになった。走路内なので競馬が走る日は利用できません。

**太田望之内 想像図**  
武蔵千葉氏の家臣、木内右衛門が天正時代(1573~92)に入れた館跡。西は蔵右衛門川の湿地、南と東は台地に入る小さな谷になっている。それ以前も城があったと考えられている。武蔵千葉氏の居城は不承の赤坂城で、太田望は領地の一部であったらしい。鬼門封じとして城の北東に熊野神社、南西に千葉神社が、今もある。

鬼門封じとして有名なのは江戸城で、北東に 神田明神、上町御所、南西に 日枝神社、靖国寺



**大谷場庚申塔**  
1668年寛文8年建立  
庚申塔、中でも古い時代のもの。地元では「山王様」と呼ばれている。

**〇〇山？**  
平地なのに「山」と呼ばれる門があり、低地より高い台地を指すと多分です。南浦和にも「雷山」「七ツ井山」があります。

**大谷場の秋**



葉の形が矢の矢の羽に似ているので「アサノエボウ」といいます。

**カラスノエンドウ 鳥野豌豆**

マメ科の一年草。地中毎地方原産。道端に多い。茎はピンク色。花は淡紫色。奥が黒く熟すのでカラスの名がある。カラスノエンドウの実は「の」ではなく「野」です。チロシに有毒です。加熱すると毒が薄れます。マメ科なので根に根瘤菌があり、肥料になります。

**スズメノエンドウ 雀野豌豆**



マメ科の一年草。カラスノエンドウより小さい。実は小さく茶色に熟す。花は淡い紫色

**前地～太田望～大谷場の春と歩こう**

2026年 3月、4月、5月 調査 小川 洋  
浦和競馬場の中(浦和記念公園)で観察しよう。